

第4編

重点戦略 (地方創生総合戦略)





佐多岬

またのお越しをお待ちしております
欢迎再来 또 오십시오 We look forward to seeing you again

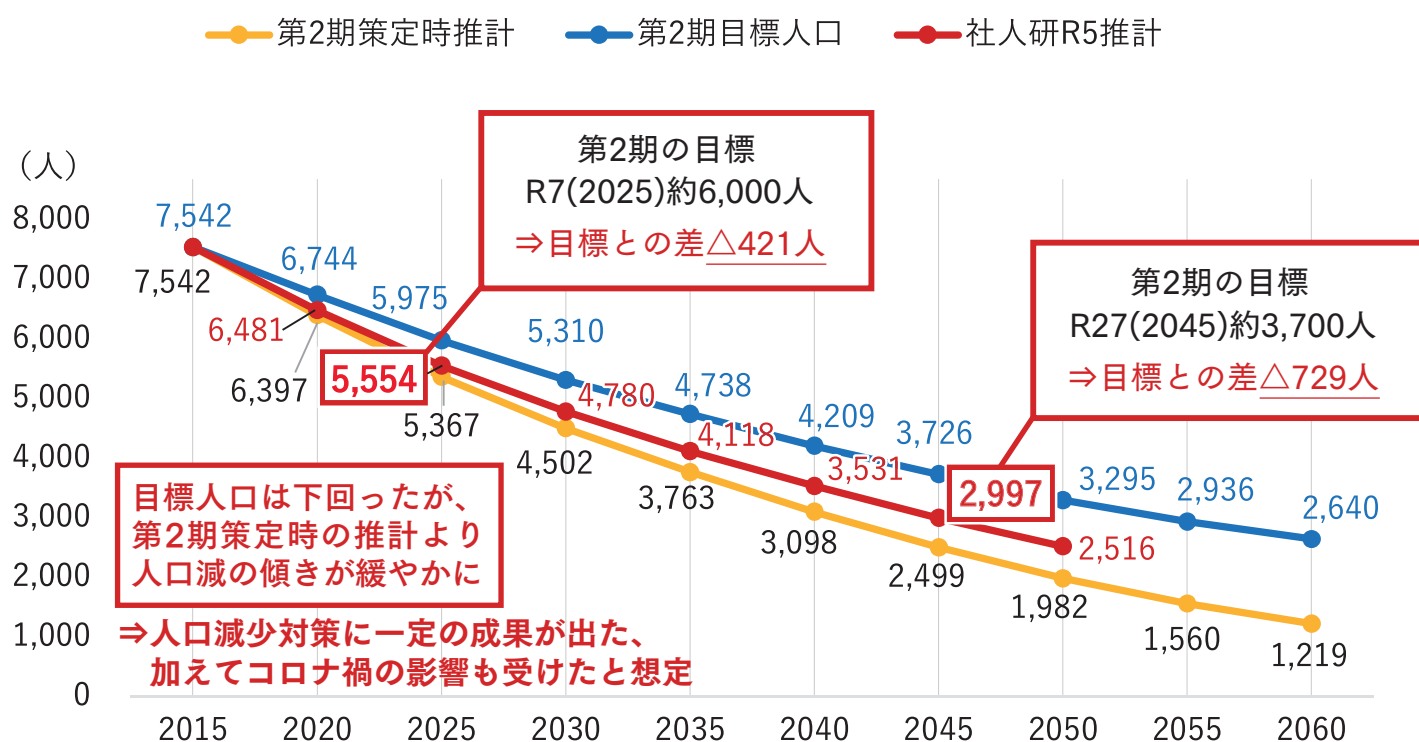


第1章 重点戦略の考え方

本総合振興計画に包摂される「南大隅町デジタル田園都市国家構想総合戦略・人口ビジョン」(令和7～11年度)では、人口減少・少子高齢化の急速な進行が本町の地域・経済に与える影響を整理し、人口減少に歯止めをかけ、また、進行する人口減少・高齢化社会でも持続可能なまちづくりを進めていくための取組をとりまとめています。

本町においては、平成27(2015)年10月に「南大隅町まち・ひと・しごと創生総合戦略(平成27～令和元年度)」、令和2(2020)年3月に「第2期南大隅町まち・ひと・しごと創生総合戦略(令和2～6年度)」を策定し、人口減少対策・地方創生を進めてきました。

〔第2期総合戦略策定時の人口目標と最近の将来推計人口〕(再掲)



(資料)：南大隅町「第2期総合戦略」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」より作成。

全国的な人口減少・少子高齢化の進行と本町も甚大な影響を受けたコロナ禍などにより、第2期総合戦略の目標人口の達成には及ばず、人口減少に歯止めをかけるには至っていない状況です。一方、これまでの取組によって、個々の事業については一定の成果を上げつつあり、第2期総合戦略策定時の推計より人口減少の傾きが緩やかになっています。

そこで、より一層厳しさを増すと予測される人口減少・少子高齢化によって起こる地域・経済の問題に対し切れ目なく対応し続けるため、これまで取り組んできた人口減少対策をさらに推進する後継の「南大隅町デジタル田園都市国家構想総合戦略・人口ビジョン」を策定し、継続して地方創生に取り組むこととしました。

本総合振興計画では、この「南大隅町デジタル田園都市国家構想総合戦略・人口ビジョン」の4つの基本目標とそれに紐づく施策を重点戦略として位置づけ、人口減少対策・地方創生の取組をさらに推進していくものとします。

地域ビジョン

誰もが生き生きと輝き、ともに成長する本土最南端のまち・南大隅町

基本的視点

町民の“安心・安全”の
確保と“幸せ”の実現

“持続可能な”
まちづくりの推進

“まちの活力と魅力”の
創出

デジタル技術の活用

町内外の連携推進

第3次総合振興計画

基本政策との整合

基本目標

第3期総合戦略

施策

基本政策 1

誰もが生き生きと働き、
訪れた人が「また来たい」
と思えるまち

基本目標 1

産業を育成し、経済の
好循環を図る
～南大隅町で働く
プロジェクト

施策 1 農商工連携・6次産業化
への支援

施策 2 町内事業者の人材確保
やDXによる生産性向上
等に向けた取組への支援

施策 3 販売促進や販路開拓の
支援

基本政策 2

誰もが健康で安心して
「暮らし続けたい」と思う
まち

基本目標 2

資源を活かし、関係
・交流人口を増やす
～南大隅町に呼び込む
プロジェクト

施策 1 観光地域づくりと誘客に
向けた基盤整備

施策 2 移住・定住促進

基本政策 3

ふるさとを誇りに思い、
未来を見据えて学び続
け、誰もが幸せを感じら
れるまち

基本目標 3

安心して子育てが
できる環境を整備する
～南大隅町で育てる
プロジェクト

施策 1 結婚・出産・子育てへの
支援

施策 2 教育への支援

基本政策 4

安全・快適で、誰もが
「暮らしたい」と思うまち

基本目標 4

町民の暮らしを守り、
地域コミュニティの
活性化を図る
～南大隅町で暮らす
プロジェクト

施策 1 町民の健康づくり活動
への支援と仕組みづくり

施策 2 地域コミュニティの活性化

基本政策 5

多様な主体と協働し、
時代を先取りする行政
経営を目指すまち

1. 基本目標1 産業を育成し、経済の好循環を図る～南大隅町で働くプロジェクト

地域の資源・産業を活かしながら、事業者と行政、南大隅町のまちづくりに関心をもつ町外のプレイヤーとも連携し、高付加価値化やDX²¹による業務効率化・生産性向上、新事業展開を図り、地域経済の維持・活性化を図ります。また、地域の課題や特性、人々のニーズを踏まえた多様な働き方ができる環境の整備に努め、本町の将来を見据えた人材の確保・育成と新たな産業の創出を図ります。

(1)農商工連携・6次産業化への支援

安全安心で付加価値の高い、消費者に選ばれる地域産品を創出していくために、町内外のプレイヤー連携による農林水産業と商工業が連携した取組の支援と環境整備を図ります。

- ① 町内外のプレイヤーによる農商工連携・6次産業化支援
- ② 農商工連携・6次産業化支援の環境整備

(2)町内事業者の人材確保やDXによる生産性向上等に向けた取組への支援

町内事業者の人材確保、DXによる業務効率化・生産性向上、新事業分野への進出や事業拡大に向けた取組を支援するとともに、新規事業者を積極的に応援し、事業者がチャレンジしやすい環境づくり、町内外のプレイヤー・多様な人材が働きやすい職場・働き方といった環境づくりを支援します。

- ① 町内事業所の人材確保支援とDX推進
- ② 新事業展開・チャレンジ支援

(3)販売促進や販路開拓の支援

本町の安全安心な産品を、消費者に選ばれる「売れる地域産品」として付加価値を向上させるための販売促進や販路拡大の取組を支援します。

- ① 本町産品の「売れる地域産品」化支援

²¹ DX Digital Transformation 技術を浸透させ、人々の生活をより良いものへ変革することで、単なるアナログ情報のデジタル化にとどまらず、プロセス全体もデジタル化することで新たな価値を創造、その結果として社会的な影響・便益をもたらすもの。

2. 基本目標2 資源を活かし、関係・交流人口を増やす～南大隅町に呼び込むプロジェクト

本町の自然、歴史・文化、産業、食や暮らしなど“地域の宝”を活かして、観光・交流拠点の整備、観光ルートの開発、体験型観光の推進を積極的に図ります。

また、観光客や来訪者に本町の景観美や自然、歴史・文化、山海の美味しい産物を堪能してもらい、リピーター客を増やすとともに、本町に関心をもつ関係人口を増やすために、本町の素晴らしさを伝える人々の育成・支援と推進体制の構築を図ります。

さらに、本町の魅力で関係人口となった人の本町への移住・定住を促進するため、各種支援や積極的な情報発信を行います。

(1)観光地域づくりと誘客に向けた基盤整備

観光地域づくりのプラットフォーム²²となる南大隅町観光協会や関係団体の取組を強化し、観光受入体制を整備します。また、町内外のプレイヤーが連携し、旅行者に選ばれる地域となるための観光コンテンツを開発するとともに、旅行者が本町で快適に過ごせるための基盤整備を行います。

- ① 観光地域づくりへの町民参加促進と推進組織の強化
- ② 旅行者に選ばれる観光商品づくり
- ③ 町内観光スポットへの誘客に向けた基盤の整備

(2)移住・定住促進

関係人口を移住・定住につなげるため、町内住宅の取得や環境整備に係る支援、空き家の有効活用等により、二地域居住²³も含め町内定住を促進するとともに、各種支援や積極的な情報発信を行います。

- ① 町内の空き家の実態把握や空き家バンクへの登録促進、改修・整備など、移住・定住のための住宅確保への支援
- ② 移住希望者への積極的な情報発信と定住につなげるための取組の深化

²² プラットフォーム platform 商品やサービスの提供者と利用者をつなぐ基盤。ここでは、観光に携わる様々な関係者が参加し、本町観光の中核となる場を示す。

²³ 二地域居住 二地域居住は二つの地域に住まいを持ち、二つの住まいを行き来して生活すること。

3. 基本目標3 安心して子育てができる環境を整備する ～南大隅町で育てるプロジェクト

南大隅町の豊かな自然と人のぬくもりの中で「南大隅町で子育てをしたい」と人々が思える包括的な環境を整備します。

(1)結婚・出産・子育てへの支援

結婚を望む人が希望を叶えられるよう、出会いの場・機会を提供します。また、出産を望む人が希望どおり出産し、安心して子育てできる環境、多様化する子育て家庭のニーズに応え、地域社会全体で子育てできる環境を整備します。

- ① 出会いの場・機会の提供や機運の醸成
- ② 母子保健、不妊治療費、育児・教育に係る費用などの助成
- ③ 子どもと保護者の心身両面のサポート

(2)教育への支援

未来を担う子どもたちが、豊かな心を持ちたくましく育つよう、また、子どもたちが故郷を誇りに思い、南大隅町の将来の暮らしや働き方の希望を叶える教育環境の充実を図ります。

- ① 未来の暮らしや働き方の希望を叶える教育環境の充実
- ② 地域全体で子どもを守り育てる環境づくりの推進



4. 基本目標4 町民の暮らしを守り、地域コミュニティの活性化を図る ～南大隅町で暮らすプロジェクト

「人生100年」と言われる現代、人生の中で元気で活動的に暮らすことができる“健康寿命”をいかに延ばすかが命題であり、生活習慣病の予防などが大きな鍵となっています。「生涯現役でいたい」「いつまでも健康でいたい」というのは町民共通の願いであり、それを達成するために、行政、医療機関など関係機関、地域社会、町民が広く連携し、それぞれの役割分担をもって、個人や地域における健康づくりを積極的に実施します。

また、豊かな自然のみならず地域とそこに暮らす人々が本町の魅力であり、若者に選ばれる地域となるため、地域づくりに意欲ある町内外の人材を積極的に誘致・育成し、地域課題の解決を図り、町民が「この町に暮らして良かった。暮らし続けたい。」と感じられるまちを目指します。

(1)町民の健康づくり活動への支援と仕組みづくり

町民が主体となって、自ら健康づくりを行うことができる環境を整備し、生きがいを持ち、生涯安心して暮らせるまちを目指します。

- ① 町民の健康づくり活動の推進
- ② 誰もが健康で生き生きと、地域で生活できる環境づくり

(2)地域コミュニティの活性化

地域や町民団体が主体となって行う地域活性化の活動を支援し、デジタル化による省力化・効率化や、防災力の強化を含む地域コミュニティの維持・充実を図ります。また、地域課題解決を図るため、地域づくりに意欲ある人材を育成、その活動を支援し、コミュニティビジネス²⁴の創出を推進します。

- ① 足腰の強い自治会づくりの推進
- ② 地域課題解決のためのコミュニティビジネス創出支援

²⁴ コミュニティビジネス 地域課題の解決を「ビジネス」の手法で取り組むものであり、地域の人材やノウハウ、施設、資金を活用することにより、地域における新たな創業や雇用の創出、働きがい、生きがいを生み出し、地域コミュニティの活性化に寄与するものと期待される。